



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月31日

上場会社名 株式会社 ヤマシナ
 コード番号 5955 URL <http://www.kk-yamashina.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀 直樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 木村 隆宣
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 075-591-2131

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	4,677	0.6	195	20.7	204	22.9	223	14.7
2019年3月期第2四半期	4,649	6.3	246	6.8	265	3.4	195	13.4

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 252百万円 (36.2%) 2019年3月期第2四半期 185百万円 (1.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	1.62	
2019年3月期第2四半期	1.40	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	15,419	10,820	67.7
2019年3月期	14,865	10,757	69.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 10,442百万円 2019年3月期 10,394百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		1.00	1.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	7.2	520	9.8	530	5.9	326	9.9	2.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1 社 (社名) 株式会社山添製作所、除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	143,611,765 株	2019年3月期	143,611,765 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	5,811,403 株	2019年3月期	5,060,803 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	138,431,582 株	2019年3月期2Q	139,150,179 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などが続いているものの、米国の通商政策などから世界経済の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループの主要取引先である自動車業界においては、海外生産化やグローバル調達強化等による不安要素もあり、国内市場の先行きは不透明な状況にあります。

このような状況のもと当社グループにおいてはグローバル体制の推進及び品質力、業務対応力、生産技術力の向上を図り、社会が望む魅力的な製品開発・提案を続けると共に、第1四半期連結会計期間より株式会社山添製作所の全株式を取得し子会社化することで、営業力及び開発力の拡充を図っております。

その結果、当第2四半期の経営成績は、売上高4,677百万円（前年同四半期比0.6%増）、営業利益195百万円（前年同四半期比20.7%減）、経常利益204百万円（前年同四半期比22.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益223百万円（前年同四半期比14.7%増）となりました。

なお、株式会社山添製作所の企業結合日は2019年6月30日となっており、負ののれん発生益として特別利益に91百万円計上しております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(金属製品事業)

金属製品事業におきましては、株式会社山添製作所を子会社化したことによる増収はあったものの、受注が減少方向で推移しており、国内会社においては人員増加による販売管理費の増加及び株式会社山添製作所を取得したことによるM&A費用を支出した要因等もあり、売上高は3,527百万円（前年同四半期比1.2%減）、営業利益は219百万円（前年同四半期比15.9%減）となりました。

(電線・ケーブル事業)

電線・ケーブル事業におきましては、経費削減に努めておりますが、近年受注の低迷により厳しい状況が続いております。

その結果、売上高は614百万円（前年同四半期比15.5%減）、営業損失は8百万円（前年同四半期は営業利益27百万円）となりました。

(不動産事業)

保有不動産について、安定した稼働率の確保に努めており、2019年2月に保有不動産を1物件購入したことにより、売上高は133百万円（前年同四半期比36.3%増）、営業利益は76百万円（前年同四半期比29.5%増）となりました。

(その他の事業)

その他の事業については、主として化成品事業及び売電事業から構成されております。化成品事業は、発泡・強化プラスチック製品の販売を行っております。売電事業につきましては、ソーラーパネルの設置を保有不動産の有効活用目的に限定することで事業リスクの低減を図っております。

その結果、売上高は400百万円（前年同四半期比59.8%増）、営業利益は23百万円（前年同四半期比315.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて205百万円(3.3%)減少し、5,945百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が62百万円、商品及び製品が100百万円増加し、現金及び預金が504百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて759百万円(8.7%)増加し、9,473百万円となりました。これは、建物及び構築物(純額)が60百万円、土地が558百万円、有形固定資産のその他(純額)が48百万円、投資その他の資産のその他が88百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて90百万円(3.8%)増加し、2,451百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が37百万円、流動負債のその他が63百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて400百万円(22.9%)増加し、2,147百万円となりました。これは、長期借入金が147百万円、固定負債のその他が207百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて62百万円(0.6%)増加し、10,820百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上が223百万円、配当の実施が138百万円等により利益剰余金が85百万円、為替換算調整勘定が13百万円、自己株式が49百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月8日に公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,023,937	1,519,209
受取手形及び売掛金	2,013,484	2,075,513
電子記録債権	486,649	508,119
商品及び製品	686,907	787,869
仕掛品	347,855	402,973
原材料及び貯蔵品	463,855	500,312
その他	130,640	155,803
貸倒引当金	△2,011	△3,881
流動資産合計	6,151,317	5,945,920
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,650,388	1,711,284
土地	4,878,283	5,436,805
その他(純額)	1,258,172	1,306,599
有形固定資産合計	7,786,844	8,454,689
無形固定資産		
のれん	58,197	52,741
その他	26,927	34,476
無形固定資産合計	85,125	87,217
投資その他の資産		
破産更生債権等	3,013	1,105
その他	871,482	960,114
貸倒引当金	△32,622	△29,903
投資その他の資産合計	841,873	931,315
固定資産合計	8,713,843	9,473,222
資産合計	14,865,160	15,419,142
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	989,956	1,027,450
短期借入金	731,000	737,895
未払法人税等	55,711	32,285
賞与引当金	86,672	93,128
その他	497,190	560,332
流動負債合計	2,360,531	2,451,092
固定負債		
長期借入金	51,324	199,228
退職給付に係る負債	443,048	486,116
役員退職慰労引当金	31,560	33,120
資産除去債務	88,908	89,116
その他	1,132,079	1,339,933
固定負債合計	1,746,919	2,147,513
負債合計	4,107,450	4,598,606

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	90,000	90,000
資本剰余金	6,433,020	6,433,020
利益剰余金	2,608,251	2,693,357
自己株式	△181,728	△231,727
株主資本合計	8,949,543	8,984,650
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,733	14,967
土地再評価差額金	1,429,103	1,429,103
為替換算調整勘定	1,152	14,235
その他の包括利益累計額合計	1,444,989	1,458,306
非支配株主持分	363,176	377,579
純資産合計	10,757,709	10,820,536
負債純資産合計	14,865,160	15,419,142

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	4,649,169	4,677,211
売上原価	3,652,100	3,685,161
売上総利益	997,069	992,049
販売費及び一般管理費	750,922	796,910
営業利益	246,147	195,139
営業外収益		
受取利息	1,331	3,199
受取配当金	416	831
受取手数料	2,795	4,150
その他	21,573	9,420
営業外収益合計	26,117	17,602
営業外費用		
支払利息	3,964	4,397
為替差損	-	567
その他	3,027	3,285
営業外費用合計	6,991	8,250
経常利益	265,273	204,490
特別利益		
固定資産売却益	642	545
負ののれん発生益	-	91,735
特別利益合計	642	92,281
特別損失		
固定資産売却損	358	69
固定資産除却損	1,257	682
特別損失合計	1,615	751
税金等調整前四半期純利益	264,299	296,020
法人税、住民税及び事業税	51,889	60,613
法人税等合計	51,889	60,613
四半期純利益	212,410	235,406
非支配株主に帰属する四半期純利益	17,376	11,749
親会社株主に帰属する四半期純利益	195,034	223,657

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	212,410	235,406
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,592	381
為替換算調整勘定	△25,800	16,238
その他の包括利益合計	△27,392	16,619
四半期包括利益	185,017	252,026
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	171,756	236,974
非支配株主に係る四半期包括利益	13,261	15,052

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、重要な加減算項目を考慮し、法定実効税率を使用して計算しております。